

令和5年度久慈市社会福祉協議会事業報告

■ 事業の概要

令和5年度は、8月から9月にかけてのコロナ感染症の感染拡大、猛暑、冬場のインフルエンザの流行で施設利用者の減少などがありましたが、コロナ禍に中止していた事業の再開に努めた1年でありました。

さらに、新規事業の生活支援体制整備事業においては、一人暮らし高齢者の増加等に対応するため、地域での協力者の確保に取り組んだほか、生活支援活動を実施する団体等と連携し地域の支えあい活動を推進しました。

また、各種相談事業では、物価高騰の影響等で生活が困窮している方の自立に向けた支援に努めたほか、判断能力に不安がある方が地域で安心して生活が送れるよう権利擁護支援を推進しました。

そのほか、猛暑対策や災害時の避難所環境を考慮した総合福祉センターの空調設備等の整備について検討を重ね、令和6年度事業計画に盛り込んだほか、「福祉の村」等指定管理者受託事業においては、次期指定管理の受託に向けて取り組み、令和6年度からの指定管理者の指定（令和6年度～令和10年度）を受けました。

以下、主な事業内容は次のとおりです。

1 会の運営

(1) 理事会5回、評議員会1回、定例監査、出納調査3回、評議員選任・解任委員会1回を開催し、適正な法人運営に努めました。

① 理事会

回	期 日	内 容	出席者
第1回	6月9日	・会長の職務執行状況について ・令和4年度事業報告の承認について ・令和4年度資金収支決算の承認について ・役員候補者の推薦について ・令和5年定時評議員会の開催について	理事5名 監事1名
第2回	6月27日	・会長、副会長の選定について	理事7名 監事2名
第3回	10月11日	・福祉の村等の指定管理者の指定申請について ・評議員選任・解任委員の補充選任について	理事6名 監事1名
第4回	12月20日	・会長の職務執行状況、主要行事及び予算執行状況（4月～9月）の報告について ・正規職員の募集について ・嘱託職員等の特別手当の支給に関する規程の制定について ・電子取引データの訂正及び削除の防止に関する規程の制定について ・令和5年度資金収支補正予算（第1号）について ・定款施行細則の一部改正について ・評議員の補充選任にかかる候補者の推薦について ・第1回評議員選任・解任委員会の開催について	理事6名 監事3名

第5回	3月26日	<ul style="list-style-type: none"> 福祉の村等の指定管理者の指定について 再任用職員の給与及び服務等に関する規程の制定について 事務局規程等の一部改正について 令和5年度資金収支補正予算（第2号）について 定款施行細則の一部改正について 事務処理規程の一部改正について 福祉基金規則の一部改正について 福祉基金の一部取崩しについて 役員等賠償責任保険契約について 令和6年度事業計画について 令和6年度資金収支予算について 	理事7名 監事2名
-----	-------	---	--------------

② 評議員会

回	期 日	内 容	出席者
第1回 (定時)	6月27日	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度事業報告の承認について 令和4年度資金収支決算の承認について 役員を選任について 	評議員8名 理事1名 監事2名

③ 監査・出納調査

監査等	期 日	内 容	出席者
定例監査	5月16日	・令和4年度事業及び資金収支決算事項	監事3名 理事1名
出納調査	8月2日	・4月～6月までの資金収支執行状況	監事3名 理事1名
	12月6日	・7月～9月までの資金収支執行状況	監事3名 理事1名
	2月7日	・10月～12月までの資金収支執行状況	監事3名 理事1名

※ 令和5年度1月～3月までの資金収支の執行状況は令和6年5月15日に定例監査を実施。

④ 評議員選任・解任委員会

回	期 日	内 容	出席者
第1回	1月12日	・評議員の補充選任について	委員3名 理事1名

(2) 執行理事会を開催し、円滑な運営に努めました。(10回)

(3) 行政連絡区長に福祉委員を委嘱し、社協会費の取りまとめや社協だよりの配布などに協力いただいたほか、連携を図りながら福祉活動を推進しました。

(4) 各世帯からの一般会費、福祉施設・団体からの特別会費、民生委員・社協役員からの賛助会費の納入協力を得て、福祉活動財源の確保に努めました。

会費種別	5年度		前年度比較増減	
	件数	金額(円)	件数	金額(円)
一般会費	9,924	9,923,360	△112	△112,360
特別会費	62	124,000	0	0
賛助会費	151	175,000	2	△6,000

- (5) 各種研修会は、積極的に参加し役職員の資質向上に努めたほか、社会福祉援助技術実習、ソーシャルワーク実習の受け入れを行い、実習指導を通じた職員の資質向上にも努めました。（岩手県立大学2名、盛岡医療福祉スポーツ専門学校3名を受け入れ。）
- (6) 社会福祉法人制度改革に伴う経営組織のガバナンス強化、財務規律の強化、事業運営の透明性の向上に努めました。

2 施設の管理運営

- (1) 総合福祉センター及びチャレンジランドの管理運営にあたっては、施設や設備の維持管理のほか、各種事業の実施、ホームページ等による利用情報の提供により利用促進に努めました。

また、福祉の村、屋内温水プール及び山形老人福祉センターの指定管理者として、施設及び設備の維持管理のほか自主事業を実施し、利用促進に努めながら次期指定管理の受託に向けて取り組み、令和6年度からの指定管理者（令和6年度～令和10年度）の指定を受けました。

(2) 施設の利用状況

① 総合福祉センター利用状況

区 分	利用人数	前年度比較増減
講堂	9,333名	△573名
研修室	5,080名	157名
多目的ルーム	4,993名	225名
調理実習室	257名	203名
憩いの間	752名	△301名
浴室	329名	△152名
ボランティアルーム	923名	162名
ティーラウンジ	1,697名	155名
合 計	23,364名	△124名

② 福祉の村、温水プール利用状況

区 分	利用人数	前年度比較増減
温水プール	27,582名	1,799名
茶室	808名	479名
野外ステージ	200名	152名
野外(遊具等)	5,574名	△419名
合 計	34,164名	2,011名

③ チャレンジランド利用状況

区 分	利用人数	前年度比較増減
チャレンジランド	1,500名	△533名
合 計	1,500名	△533名

④ 山形老人福祉センター利用状況

区 分	利用人数	前年度比較増減
山形老人福祉センター	4,866名	△21名
合 計	4,866名	△21名

(3) 指定管理自主事業

① 福祉の村

期日等	事業名	内 容	参加者数	前年度比較増減
6月18日	高校生茶道講習会	・講話「茶道について」 ・実技「和菓子作り」、 「立ち居振る舞い」	36名	1名
7月9日～ 11月12日(10回)	子ども茶道教室	・礼儀作法、お茶・お菓子の頂き方等	延べ 144名	8名
10月1日～ 11月4日(4回)	子ども生け花教室	・礼儀作法 ・生け花創作	延べ 30名	16名

② 屋内温水プール

期日等	事業名	内 容	参加者数	前年度比較増減
4月～3月 (延べ482回)	ショートプログラム	・対象者：一般(18歳以上) ・30分間の教室。スイムレッスン、楽々ウォーキング、インターバルウォーキング、水中筋力アップトレーニング	2,086名	221名
4月～3月	ファミリー割引入場券	・対象者：小学生以下1名と保護者(18才以上) ・通常800円を500円で入場	952名 (購入 476名)	108名
4月～3月	1ヵ月シニアフリーパス券	・対象者：一般(60歳以上) ・金額4,000円 ・購入日を含む30営業日有効	1,315名 (購入 101名)	△270名
3月10日	チャンプカップ	・対象者：小中学生 ・水泳記録会	28名	—

③ 山形老人福祉センター

期 日	事業名	内 容	参加者数	前年度比較増減
6月29日	やまがたカレッジ社会	講話：悪質商法、トラブル回避術を学ぼう	7名	△5名
7月25日	〃 生活	講話：元気なうちにやっておく生前整理～備える、叶える、伝える～	11名	△5名
9月5日～ 10月5日	〃 図工	実技：しめ縄風つばきのリース	68名	22名
11月8日	〃 体育①	実技：ポッチャ、ラダーゲッター	9名	△8名
12月6日 12月11日	〃 美術	実技：タイルのコースター作り	20名	—
2月7日	〃 家庭科	実技：オープンを使わないパン作り いちごのヨーグルトゼリー	16名	6名
3月6日	〃 体育②	実技：シャフルボード、ポッチャ	13名	△5名

3 地域福祉事業の推進

(1) 久慈市からの補助を受け、福祉活動専門員 1 名を配置し、地域福祉事業を推進しました。

(2) 地域での支えあい活動の推進

地域福祉活動が再開される中、生活支援コーディネーター、包括支援センターや町内会等と連携を図りながら、地域での支えあい活動を推進しました。

① ふれあいサロン実施への支援

サロンの立ち上げや実施内容について連絡調整を行ったほか、共同募金等による活動費助成の情報提供と申請手続きを支援しました。

ア 実施に係る費用の一部助成（1 月：上限 2 千円）

年度	サロン数	参加者数 (延べ)	内、ボランティア数 (延べ)	実施回数	実施月数
5 年度	80 ヶ所	8,923 名	982 名	1,088 回	736 月
前年度 比較増減	△2 ヶ所	1,059 名	△64 名	29 回	68 月

イ 訪問相談対応（23 ヶ所「前年度比較増減 19 ヶ所」）

ウ 物品（輪投げ等）の貸出（5 件「前年度比較増減△13 件」）

エ ボランティア行事用保険の加入助成（27 件「前年度比較増減 0 件」）

オ 活動費助成の情報提供

（提供回数 3 回「前年度比較増減 0 件」、申請手続き支援 1 件「前年度比較増減△2 件」）

カ 地区ふれあいサロンの集いの実施

地区での情報交換の場として、地区ふれあいサロンの集いを実施しました。

（実施地区：湊地区、参加者：38 名）

② 住民支えあいマップづくりの情報提供

（提供回数 1 回「前年度比較増減 0 件」）

③ 町内会等による除雪要支援世帯に対する除雪支援活動への助成

高齢や障がい等により自力で除雪をすることが困難な世帯に対して、町内会等の団体が行う除雪支援活動に助成し、地域での支えあい活動を支援しました。

登録団体：5 団体（内、4 団体に 48,000 円助成）

④ 自立支援サポート会議（地域ケア会議）への参加（1 回）

※ 「地域福祉講演会」は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

(3) 広報活動の実施

① 社協だより「しあわせ SUN」の発行（全戸配布 4 回）

② ホームページによる情報提供（随時更新）

③ 声の広報事業の実施

朗読ボランティアによる「声の広報」事業は、広報くじ、議会だより、社協だより等をデジタル録音し、視覚障がい者を対象に毎月 2 回無料でコンパクトディスクを貸し出しました。（24 回発行、利用者延べ 162 名「実利用者 7 名」、朗読ボランティア延べ 129 名「実ボランティア数 6 名」）

(4) 心配ごと相談所の設置運営

毎週月曜日から金曜日まで、常設相談所を開設し各種相談活動を実施するとともに、相談内容に応じた福祉サービス情報を提供しました。

【分野別相談件数 ※()内は前年度件数との比較増減】

生 計	年 金	職業・生業	住 宅	家 族	結 婚	離 婚
466(160)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
健康・衛生	医 療	精神保健	人権・法律	財 産	その他	合 計
0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	466 (160)

※対応日数 243 日

(5) 久慈市社会福祉大会の企画・運営

大会委員会を設置し企画・運営を行い、11月30日に大会を開催し多年にわたり社会福祉の発展に寄与された個人及び団体を表彰しました。(参加者：170名)

表 彰 種 別		人数等
久慈市長表彰	民生委員・児童委員	4名
	社会福祉事業功労者	15名
	広く社会に顕彰する者	2団体
久慈市社協会長表彰	社会福祉事業功労者	25名
	ボランティア活動功労団体	1団体
	共同募金運動功労者	6名
	褒賞(在宅介護者)	1名

(6) 岩手県社会福祉大会への参加

11月16日、岩手県民会館において開催された、第76回岩手県社会福祉大会の席上で多年にわたり社会福祉の発展に功績のあった方々が表彰されました。

表 彰 種 別		人数等
岩手県知事表彰	民生委員・児童委員	2名
	施設長又は従事者	1名
	社会奉仕功労者並びに団体	1名
	在宅介護者	1名
岩手県社会福祉大会長表彰	民生委員・児童委員	6名
	民間社会福祉施設役職員	2名
	共同募金運動功労者	7名
	永年勤続功労者	2名
	褒賞(在宅介護者)	6名
岩手県民生委員児童委員協議会長表彰	永年勤続民生委員・児童委員	2名

(7) 歳末たすけあい運動の実施（民生児童委員協議会と協働実施）

配分対象者調査を実施し、対象者1人あたり4,000円の義援金を贈りました。

区 分	人 数		金 額
	5年度	前年度 比較増減	
要介護高齢者（65歳以上）	22名	△2名	88,000円
一人暮らし高齢者（75歳以上）	480名	23名	1,920,000円
1級・2級身体障がい児者	96名	△10名	384,000円
知的障がい児者	39名	△1名	156,000円
1級・2級精神障がい者	44名	△10名	176,000円
合 計	681名	0名	2,724,000円

(8) 障がい者の社会参加及び自立支援への取り組みの推進

久慈地域障害者自立支援協議会運営会議の構成団体として参画し、関係機関と連携しながら久慈地域の障害者支援の充実に向けて取り組みました。（会議出席6回）

(9) 介護機器貸し出し事業の実施

在宅の要介護高齢者や障がい者等の日常生活を支援するため、介護用ベッド、車椅子等を無料で貸し出しました。【貸出件数 ※（ ）内は前年度件数との比較増減】

① 本所

介護用ベッド		車椅子		その他（杖等）	貸出延べ件数合計
保有数	貸出延べ件数	保有数	貸出延べ件数		
1(△5)	4件(±0件)	24(△4)	128件(12件)	12件(3件)	144件(15件)

② 山形事務所

介護用ベッド		車椅子		その他（杖等）	貸出延べ件数合計
保有数	貸出延べ件数	保有数	貸出延べ件数		
—	—	13(±0)	8件(5件)	—	8件(5件)

(10) 久慈市民生児童委員協議会活動の支援

活動費の一部助成のほか、民児協事務局として各種事業を推進するとともに、歳末たすけあい運動や地区定例会など社協と民児協が連携した事業の実施により、民児協活動を支援しました。

(11) 久慈市老人クラブ連合会活動の支援

活動費の一部助成のほか、市老連事務局として各種事業を推進するとともに、社協と市老連が連携した事業の実施により、市老連活動を支援しました。

(12) 福祉団体等の活動支援

活動費の一部助成のほか、活動の助言指導や連絡調整等を行い、各団体の活動を支援しました。

4 地域活動支援センターチャレンジランドの運営

障がいのある人達の生活を支援する施設「チャレンジランド」において、週3回「地域活動支援センターチャレンジランド事業」を実施し、利用者の立場に立ったサービスの提供に努めました。（延べ142回開催、利用者延べ797名「実利用者9名」）

5 しあわせSUNつどいの広場の運営

久慈市より委託を受けて、楽しみと安全な遊び場を提供し、子育て親子が気軽につどい語り合えるよう各種講習会などのイベントを開催し、親の育児負担の緩和、仲間作りの強化を図りました。

- ① 子育て親子の交流・集いの場の提供（延べ308日開設）
- ② 保育士による相談会「つどいの会」の開催（12回、参加者延べ13名）
- ③ 情報紙「SUNSUNひろばだより」の発行（36回発行）
- ④ 子育て支援講習「SUNSUNひろば」の開催（12回開催、参加者延べ101名）
- ⑤ 絵本の読み聞かせ会「よんで!よんで!!」の開催（12回開催、参加者延べ101名）
- ⑥ 一時預かり事業の実施（利用時間延べ110時間、利用者延べ48名）

【利用状況】		(人数は一部再掲)	
区分	5年度	前年度比較増減	
親子等利用者	2,275名	454名	
一般入場者等	4,935名	3,050名	
合計	7,210名	3,504名	

6 ボランティア活動事業の推進

- (1) 地域福祉活動コーディネーターを設置し、関係機関と連携を図りながらボランティア活動や地域福祉活動を推進しました。

- (2) ボランティア活動センターの設置運営

ボランティア活動センターを設置し、ボランティア団体等と連携した事業の推進により、ボランティアの育成支援を図りました。

- ① ボランティア活動センター運営委員会の開催（2回）
- ② ボランティア登録の状況

年度等	登録団体数	登録者数
5年度	38団体	1,795名
前年度比較増減	△3団体	△110名

- ③ ボランティア活動の連絡調整
(延べ194件「前年度比較増減64件」、614名「前年度比較増減△62名」)
- ④ ボランティア活動資材の貸出
(本所：延べ26件「前年度比較増減△2件」、山形事務所：延べ12件「前年度比較増減△3件」)
- ⑤ 活動費助成の情報提供
(提供回数5回「前年度比較増減0件」、申請手続きの支援4件「前年度比較増減1件」)
- ⑥ ボランティア団体実態調査の実施（41団体）
- ⑦ ボランティア保険の加入促進及び保険料の助成
ボランティア活動センター登録者（希望者）にボランティア活動保険掛金の一部を助成（1人150円）し、保険の加入促進に努めました。（451名に助成）
- ⑧ 地域ボランティア活動助成事業の実施
社協会費を活用して、地域住民の生活を支援するボランティア活動や子ども達が参加するボランティア活動に助成し活動を支援しました。
(助成団体2団体、助成総額138,000円)
- ⑨ ボランティア養成講座の開催
ボランティアの基本や知識、あんしんサポート協力会員の育成とボランティアへの理解を深める交流会を開催しました。（参加者6名、前年度比較増減△15名）

⑩ 友愛はがき事業の実施

一人暮らし高齢者（44名）を対象に、月1回ボランティアのハガキによる友愛活動を実施しました。（ボランティア延べ398名）

⑪ 災害ボランティア活動の推進

秋田県大雨災害で被災した世帯を支援するため、ボランティアを募集し災害ボランティア活動を実施しました。

期 日	場 所	内 容
8月28日	秋田市	・参加者 12名（災害ボランティア養成講座修了者含む） ・家財の運び出し、ゴミの撤去、家の掃除

⑫ 手話入門教室の開催

ボランティア養成のため、手話サークル輪っこの会と共催で開催しました。

期 日	講 師	内 容
2月22日～ 3月29日 (5回)	手話サークル輪っこの会 櫻庭千里氏	・参加者延べ41名 ・手話の表現方法、挨拶、交流会、聴覚障がいについて等

※ 点字入門教室は講師と協議のうえ、感染症拡大防止のため中止とした。

(3) ボランティア連絡協議会活動の支援

能登半島地震募金活動や各種連絡調整など活動を支援しました。

(4) あんしんサポート事業の実施

日常の家事に困っている方や介助が必要な方に対して、有償ボランティアによる家事援助サービスを提供しました。

年度等	利用会員数	協力会員数	利用件数 (延べ)	活動時間 (延べ)	主なサービスの 内容
5年度	181名	20名	740件	976時間	掃除、通院介助、 外出支援、ごみ捨て、 草取り、雪かき等
前年度 比較増減	△32名	△4名	34件	△131時間	

(5) ふれあい福祉まつりの開催

福祉団体、福祉施設、ボランティア等をはじめ、あらゆる市民が福祉の村に集い、楽しくふれあう中から福祉への理解と参加を促し、「支えあい、ふれあい」を大切にする地域社会の実現に資することを目的に開催しました。

期 日	場 所	内 容	人 数
7月15日	福祉の村	・展示、福祉バザー、ボランティア体験、模擬店 ・益金及び募金 合計225,784円（内、福祉バザー184,640円）	入場者：1,194名 従事者：170名 高校生ボランティア：27名

7 福祉教育の推進

保育園、小中高等学校、地域やボランティア団体、社会福祉法人等と連携して、子ども達が主体となるボランティア活動や交流・体験活動の場を提供し、次代を担う子ども達の「福祉のこころ」を育む事業を推進しました。

(1) 福祉作文コンクールの実施

児童・生徒の福祉意識の高揚を図る福祉作文コンクールを実施し、最優秀作4編、優秀作5編、佳作5編の入選者を久慈市社会福祉大会において表彰しました。

区 分	応募数	区 分	応募数
小学校低学年の部	8 編	中学校の部	17 編
小学校高学年の部	10 編	高等学校の部	2 編
		合 計	37 編

(2) 鯉のぼりフェスティバルの開催

福祉の村を会場に、子どもの健全な成長を願い、保育園児の参加を得て「鯉のぼりフェスティバル」を開催しました。

期 日	参加保育園数等	内 容
4 月 26 日	11 園 (園児 148 名、職員 40 名)	鯉のぼり掲揚 鯉のぼりの歌 鯉のぼりと記念撮影

(3) 福祉教育出前講座の実施

小中学生等を対象に、社会福祉法人及びボランティア団体等と連携しながら、障がい者や高齢者に対する知識と理解を深め、思いやりの心を育む福祉教育出前講座を実施しました。

内 容	実施校数	講 師
キャップハンディ体験 (車いす)	小学校 5	社協・琥珀会・事業団・ 障がい者観光サポーターの会
キャップハンディ体験 (アイマスク・白杖)	小学校 8	社協・天神会・琥珀会・ 事業団・慈恵会・障がい者観 光サポーターの会
高齢者疑似体験	小学校 3	社協・慈恵会・障がい者観光 サポーターの会
ユニバーサルデザイン学習	小学校 1	障がい者観光サポーターの会
点字体験	小学校 2	点字サークル会員
手話体験	小学校 5	手話サークル会員

(4) 一人暮らし高齢者への友愛はがき活動の支援

市内保育園（1 園）の園児による地域の一人暮らし高齢者への友愛はがき活動を支援しました。（3 回）

(5) 保育園ふれあいサロン実施の支援

福祉施設の持つ機能を活用して実施する福祉施設でのふれあいサロンに、ボランティアを派遣するなど実施を支援しました。

地 区	場 所	回数	派遣ボランティア数	中止回数
小 袖	小袖保育園	2 回	4 名	1 回
門 前	門前保育園	1 回	2 名	1 回

※ 例年実施している認定こども園かわぬきは、新型コロナウイルス感染拡大防止のため5年度の開催はなかった。

(6) 子ども食堂への協力

事業実施の広報や助成金申請の手続き、子ども食堂の運営支援など、子ども食堂実施団体の活動に協力しました。

8 総合相談支援体制の推進

(1) 生活困窮者自立相談支援事業（久慈市及び久慈管内町村）の実施

① 生活あんしん相談室の設置運営

主任相談支援員 1 名、久慈市相談支援員 1 名、久慈市（町村兼務）家計改善支援員 1 名、町村相談支援員 1 名、就労支援員 1 名を配置し、生活困窮者の相談に応じ必要な情報提供や助言を行うとともに、支援計画を作成し関係機関と連携を図りながら、生活困窮者の自立促進に向けた支援を実施しました。

区 分		5 年度	前年度 比較増減
新規相談件数	久慈市	129 件	17 件
	管内町村	153 件	45 件
相談延べ件数	久慈市	806 件	△318 件
	管内町村	1,639 件	△140 件

② 支援調整会議の開催

生活困窮者に適切な支援が提供されるよう、本人と一緒に自立に向けた支援計画を作成し、自立の促進が図れるよう、支援調整会議を実施しました。

区 分		5 年度	前年度 比較増減
支援調整会議	久慈市	12 回（内、書面 1 回）	0 件
	管内町村	11 回	0 件

(2) 貸付事業の実施

岩手県社会福祉協議会が実施する生活福祉資金事業の委託を受け、所得の不安定な世帯の自立支援のため貸付相談や事務手続きを行ったほか、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、収入が減少した世帯に生活資金の貸付を実施する特例貸付の相談窓口として、生活が困窮している方を支援しました。

（生計に関する相談対応件数：延べ 466 件「前年度比較増減 160 件」）

① 生活福祉資金相談員の設置

岩手県社会福祉協議会から補助を受け、生活福祉資金相談員を設置し迅速な貸付業務に努めました。

② 生活福祉資金の貸付状況

資 金 種 別	貸付件数（件）			5 年度新規 貸付金額（円）
	累計	5 年度 新規件数	前年度 比較増減	
総合支援資金 （旧 離職者支援資金、総合支援資金「特例」を含む）	66	0	△1	0
福祉資金 福祉費 （旧更生資金、障がい者更正資金、生活復興支援資金を含む）	42	1	0	106,000
福祉資金 緊急小口資金 （緊急小口資金〔特例〕を含む）	94	4	△4	220,000
教育支援資金	188	1	△2	3,470,000
不動産担保型生活資金〔一般〕	0	0	±0	0
不動産担保型生活資金〔要保護〕	7	0	±0	0
合 計	397	6	△7	3,796,000

③ たすけあい資金の貸付状況

貸付件数 (件)			5年度新規貸付金額	5年度償還完了件数
累計	5年度新規件数	前年度比較増減	50,000 円	1 件
23	1	±0		

(3) 日常生活自立支援事業（あんしんねっと）の実施

管内4市町村社協の基幹社協として専門員2名と管内市町村に生活支援員18名を配置し、判断能力に不安のある高齢者や障がいのある方々に対して、日常生活の金銭管理や福祉サービス利用の相談援助などを実施しました。

件 数		5年度	前年度比較増減
利用契約件数	管内全体	98 件	△2 件
	久慈市（再掲）	68 件	4 件
相談件数	管内全体	3,750 件	△410 件
	久慈市（再掲）	2,761 件	△325 件

(4) 久慈地域成年後見センター事業の実施

管内4市町村から久慈地域成年後見センター事業の委託を受け相談員2名を配置し、成年後見制度の普及啓発や相談支援を実施するなど権利擁護の推進に努めました。

- ① 運営委員会の開催（2回）
- ② ネットワーク会議の開催（5回 参加者延べ157名）
- ③ 市民後見人フォローアップ研修の開催
（全2回（1回は大雪により中止）、登録者数31名、参加者延べ28名（中止分含む））
- ④ 権利擁護セミナーの開催（大雪により中止）

期 日	場 所	内 容
2月27日	総合福祉センター	・申込者：51名 ・講 演：「遺言×任意後見」 ・講 師：宮古公証役場 公証人 芳見 孝行 氏

⑤ 相談支援の実施

区 分		5年度	前年度比較増減
相談件数	管内全体	386 件	53 件
	久慈市（再掲）	171 件	△20 件

⑥ 受任調整会議・ケース会議の開催（4回）

9 法人後見事業の実施

(1) 法人後見受任状況

後見5件、保佐5件、補助2件（受任延べ件数：後見9件、保佐6件、補助2件）

(2) 法人後見審査委員会の開催（1回）

10 地域共生社会の実現に向けた包括的支援体制づくり事業の実施

コミュニティーソーシャルワーカーを2名配置し、関係機関と連携を図りながら、住民が主体的に地域課題を把握して解決を試みる体制づくりの構築に向け、地域ニーズと資源の状況を把握するため、民児協定例会への出席、福祉なんでも相談の開催、ひとり親世帯を対象にフードパントリー事業を実施し生活上の困りごとなど総合的な相談に対応しました。

- (1) 福祉なんでも相談 (13件)
- (2) フードパントリー事業の開催 (3回、延べ103世帯へ食料無償提供)
- (3) 民児協定例会への出席 (延べ56回)
- (4) 相談対応等の連携に向けた勉強会への参加

11 生活支援体制整備事業の推進

生活支援コーディネーターを1名配置し地域包括支援センター等と連携しながら、高齢者等の生活を支援するため協力者の確保に向けた取組のほか、団体等が行う生活支援活動の情報収集や利用者ニーズ、課題等の把握に努め、地域での支えあい活動を推進しました。

- (1) あんしんサポート事業新規協力会員 (6名)
- (2) 地域ケア会議への参画 (4回)

12 受託事業の実施

(1) 久慈市からの受託事業

① 高齢化対策指導員設置事業

高齢化対策指導員を設置し、老人クラブの育成をはじめ、高齢者に対する福祉活動の充実に努めました。

② 敬老会事業

敬老会実施主体との連絡調整や補助金申請手続き等を実施しました。

(市内46ヶ所、敬老会対象者数6,505名)

③ 久慈市いきいきシニアスポーツ大会

実行委員会を組織し、関係機関と連携を図りながら大会を運営しました。

期 日	場 所	結 果
7月5日	市民体育館	・参加選手361名 ・優 勝：山形チーム、準優勝：夏井チーム 第3位：山根チーム

④ 高齢者の生きがいと教養の増進を図るため、次の事業を実施しました。

ア 産業まつりへの出品

期 日	場 所	内 容
10月14日 ～15日	アンバーホール	・市内の高齢者14名から254点出品

イ 趣味の作品展示即売会の開催

期 日	場 所	内 容
1月28日	総合福祉センター	・市内の高齢者43名から796点出品 ・入場者数：388名

ウ ねんりん講座の開催

期 日	場 所	内 容	参加者数
11月21日	総合福祉センター	講習:「交通安全講習会 ～危険を予測した運転してますか?～」 講師:岩手県久慈警察署 中嶋 健 氏	32名
12月12日	総合福祉センター	講習:「紙版画 ～年賀状におすすめ紙版画～」 講師:高谷 淳子 氏	14名
1月23日	総合福祉センター	講習:「消費トラブルについて ～最近の相談事例に学ぶトラブル回避～」 講師:久慈市・久慈広域消費生活センター 真下 純子 氏	15名
2月21日	総合福祉センター	講習:「介護予防運動～元気な生活を続けるために～」 講師:デイサービスセンターCalore 米内 松司 氏	24名
合 計	計4回	—	85名

(2) 岩手県からの受託事業

① 精神障害者社会適応訓練業務への協力

協力事業所として仕事（清掃等の軽作業）の場を提供するとともに、保健所と連携して在宅精神障がい者の社会参加の促進に努めました。（1名を延べ59日受入）

13 居宅介護支援事業の実施

- (1) 指定居宅介護支援事業所として、適切な介護サービスが提供されるよう、要介護認定を受けた利用者・家族の相談を通して、ケアプラン作成等ケアマネジメントの実施に努めました。

件 数	5 年度	前年度比較増減
ケアプラン作成延べ件数	2,997 件	39 件
月平均	250 件	3 件

- (2) 要介護認定調査事業を受託し、介護支援専門員による訪問調査を実施し、介護保険制度の円滑な運営に努めました。

件 数	5 年度	前年度比較増減
要介護認定調査延べ件数	77 件	△33 件
月平均	6 件	△3 件

- (3) 久慈市地域包括支援センターから介護予防支援業務を受託し、要支援の認定を受けた利用者の介護予防プランを作成しました。

件 数	5 年度	前年度比較増減
介護予防プラン作成延べ件数	124 件	10 件
月平均	10 件	0 件

14 福祉サービスの苦情解決事業及び第三者委員の設置

社会福祉法に対応した苦情解決の体制整備のため、有識者4名を第三者委員に委嘱するとともに、苦情解決責任者、受付担当者を配置し利用者からの苦情受付窓口を開設しました。

苦情申し立て件数	0件
----------	----

15 福祉基金利息の活用

- (1) 市民や団体等からの寄附を基金に積み立てました。(利息の活用はなし。)

福祉基金総額 253,370,308円

16 共同募金運動の促進

広報活動のほか、共同募金会や関係団体等と連携した事業を実施し、共同募金運動の促進に努めました。

17 その他の事業

- (1) 久慈地区広域社協連絡協議会の事務局として、久慈管内社協の連絡調整と事業の推進に努めました。

期 日	事業名	場 所	内 容	参加者
4月28日	県北広域振興局 表敬訪問	県北広域振興局	表敬訪問・意見交換	10名
9月22日	市町村ネットワーク 連絡会議	野田村保健センター	県社協主催の災害ボランティアセンター設置運営 研修等支援事業訓練協力	14名
10月20日	災害ボランティアセ ンター設置運営研 修	野田村保健センター		4名
12月19日	管内市町村長への要 望書提出	管内市町村	管内市町村長に要望書 を提出し、社協の基盤強 化、福祉活動支援等につ いて要望。	10名
2月14日	久慈地区広域民生児 童委員研修会	県北広域振興局及び 管内市町村	県北広域振興局主催の 研修会参加等費用及び、 各市町村民児協での研 修、参考図書配布等にか かる研修費用助成。	延べ 226名

- (2) チャレンジド結いっこ連絡協議会への協力

久慈地域の障がい者団体・施設、市町村、社会福祉協議会で構成する協議会の事務局として交流会や講演会の開催に協力しました。

資金収支計算書

(自) 令和 5 年 4 月 1 日 (至) 令和 6 年 3 月 31 日

■ 社会福祉法人 久慈市社会福祉協議会

■ 区分: 法人全体

(単位: 円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
大					
事業活動による収支	収入				
	会費収入	10,380,000	10,222,360	157,640	
	寄附金収入	370,000	242,040	127,960	
	経常経費補助金収入	63,151,000	62,920,183	230,817	
	受託金収入	91,728,000	91,234,856	493,144	
	貸付事業収入	100,000	42,000	58,000	
	事業収入	11,473,000	11,275,523	197,477	
	介護保険事業収入	48,200,000	48,351,809	△151,809	
	受取利息配当金収入	26,000	19,202	6,798	
	その他の収入	342,000	293,641	48,359	
	事業活動収入計(1)	225,770,000	224,601,614	1,168,386	
	支出				
	人件費支出	145,279,430	144,572,290	707,140	
	事業費支出	54,069,529	52,986,046	1,083,483	
	事務費支出	15,462,308	15,120,477	341,831	
	貸付事業支出	100,000	50,000	50,000	
	共同募金配分金事業費	2,724,000	2,724,000	0	
助成金支出	2,834,917	2,752,000	82,917		
負担金支出	31,000	31,000	0		
事業活動支出計(2)	220,501,184	218,235,813	2,265,371		
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	5,268,816	6,365,801	△1,096,985		
施設整備等による収支	収入				
	施設整備等収入計(4)	0	0	0	
	支出				
施設整備等支出計(5)	0	0	0		
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0		
その他の活動による収支	収入				
	積立資産取崩収入	30,185,000	30,184,310	690	
	事業区分間繰入金収入	14,725,000	14,091,785	633,215	
	拠点区分間繰入金収入	3,571,000	3,324,193	246,807	
	サービス区分間繰入金収入	5,246,000	5,097,134	148,866	
	その他の活動による収入	1,318,000	1,317,710	290	
	その他の活動収入計(7)	55,045,000	54,015,132	1,029,868	
	支出				
	基金積立資産支出	40,000	31,040	8,960	
	積立資産支出	32,209,000	32,199,119	9,881	
	事業区分間繰入金支出	14,724,490	14,091,785	632,705	
	拠点区分間繰入金支出	3,571,000	3,324,193	246,807	
	サービス区分間繰入金支出	5,201,326	5,097,134	104,192	
その他の活動による支出	3,872,000	3,863,790	8,210		
その他の活動支出計(8)	59,617,816	58,607,061	1,010,755		
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△4,572,816	△4,591,929	19,113		
予備費支出(10)	400,000	0	400,000		
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	296,000	1,773,872	△1,477,872		
前期末支払資金残高(12)	21,243,000	21,240,737	2,263		
当期末支払資金残高(11)+(12)	21,539,000	23,014,609	△1,475,609		

事業活動計算書

(自) 令和 5 年 4 月 1 日 (至) 令和 6 年 3 月 31 日

■ 社会福祉法人 久慈市社会福祉協議会

■ 区分: 法人全体

(単位: 円)

勘定科目		当年度決算 (A)	前年度決算 (B)	増減 (A)-(B)
	大			
サービス活動増減の部	収益			
	会費収益	10,222,360	10,340,720	△118,360
	寄附金収益	242,040	384,429	△142,389
	経常経費補助金収益	62,920,183	59,127,873	3,792,310
	受託金収益	91,234,856	85,262,999	5,971,857
	事業収益	11,275,523	9,943,279	1,332,244
	介護保険事業収益	48,351,809	48,062,208	289,601
	その他の収益	252,541	383,925	△131,384
	サービス活動収益計 (1)	224,499,312	213,505,433	10,993,879
	費用			
	人件費	149,194,499	147,872,039	1,322,460
	事業費	53,145,288	50,070,987	3,074,301
	事務費	15,120,477	14,929,218	191,259
	共同募金配分金事業費	2,724,000	2,724,000	0
	助成金費用	2,752,000	2,658,000	94,000
	負担金費用	31,000	0	31,000
	基金組入額	31,040	25,000	6,040
	減価償却費	6,648,389	7,079,121	△430,732
国庫補助金等特別積立金取崩額	△4,709,293	△4,992,150	282,857	
サービス活動費用計 (2)	224,937,400	220,366,215	4,571,185	
サービス活動増減差額 (3)=(1)-(2)	△438,088	△6,860,782	6,422,694	
サービス活動外増減の部	収益			
	受取利息配当金収益	19,202	19,223	△21
	その他のサービス活動外収益	41,100	32,500	8,600
	サービス活動外収益計 (4)	60,302	51,723	8,579
費用				
サービス活動外費用計 (5)	0	0	0	
サービス活動外増減差額 (6)=(4)-(5)	60,302	51,723	8,579	
経常増減差額 (7)=(3)+(6)	△377,786	△6,809,059	6,431,273	
特別増減の部	収益			
	その他の特別収益	0	△1,317,156	1,317,156
	特別収益計 (8)	0	△1,317,156	1,317,156
	費用			
固定資産売却損・処分損	2	2	0	
その他の特別損失	0	△1,317,156	1,317,156	
特別費用計 (9)	2	△1,317,154	1,317,156	
特別増減差額 (10)=(8)-(9)	△2	△2	0	
当期活動増減差額 (11)=(7)+(10)	△377,788	△6,809,061	6,431,273	
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額 (12)	62,184,526	59,993,856	2,190,670
	当期末繰越活動増減差額 (13)=(11)+(12)	61,806,738	53,184,795	8,621,943
	基本金取崩額 (14)	0	0	0
	基金取崩額 (15)	0	0	0
	その他の積立金取崩額 (16)	30,000,000	45,000,000	△15,000,000
	その他の積立金積立額 (17)	30,000,170	36,000,269	△6,000,099
次期繰越活動増減差額 (18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)	61,806,568	62,184,526	△377,958	

貸借対照表内訳表

令和6年3月31日現在

■社会福祉法人 久慈市社会福祉協議会

(単位:円)

勘定科目		社会福祉事業	公益事業	合計	内部取引消去	法人合計
大	中					
資産の部	流動資産	15,689,083	29,524,830	45,213,913	△2,615,296	42,598,617
	現金預金	5,548,535	3,998,077	9,546,612	0	9,546,612
	事業未収金	7,521,643	22,752,215	30,273,858	0	30,273,858
	立替金	1,556,465	0	1,556,465	0	1,556,465
	前払費用	316,940	159,242	476,182	0	476,182
	1年以内回収予定長期貸付金	745,500	0	745,500	0	745,500
	事業区分間貸付金	0	2,615,296	2,615,296	△2,615,296	0
	固定資産	476,773,835	42,959,785	519,733,620	0	519,733,620
	(基本財産)	120,027,210	1,633,005	121,660,215	0	121,660,215
	建物	118,027,210	1,633,005	119,660,215	0	119,660,215
	定期預金	2,000,000	0	2,000,000	0	2,000,000
	(その他の固定資産)	356,746,625	41,326,780	398,073,405	0	398,073,405
	構築物	324,680	408,553	733,233	0	733,233
	機械及び装置	637,586	0	637,586	0	637,586
	車輛運搬具	680,005	0	680,005	0	680,005
	器具及び備品	1,866,817	13	1,866,830	0	1,866,830
	退職手当積立基金預け金	71,294,270	0	71,294,270	0	71,294,270
	退職給付引当資産	26,745,570	0	26,745,570	0	26,745,570
	福祉基金積立資産	253,370,308	0	253,370,308	0	253,370,308
財政調整基金積立資産	1,827,389	40,613,000	42,440,389	0	42,440,389	
長期前払費用	0	305,214	305,214	0	305,214	
資産の部合計	492,462,918	72,484,615	564,947,533	△2,615,296	562,332,237	
負債の部	流動負債	12,712,460	17,345,784	30,058,244	△2,615,296	27,442,948
	事業未払金	5,880,668	10,599,139	16,479,807	0	16,479,807
	預り金	1,740	0	1,740	0	1,740
	職員預り金	1,619,417	0	1,619,417	0	1,619,417
	前受金	0	737,544	737,544	0	737,544
	事業区分間借入金	2,615,296	0	2,615,296	△2,615,296	0
	賞与引当金	2,595,339	6,009,101	8,604,440	0	8,604,440
	固定負債	98,039,840	0	98,039,840	0	98,039,840
	退職給付引当金	98,039,840	0	98,039,840	0	98,039,840
負債の部合計	110,752,300	17,345,784	128,098,084	△2,615,296	125,482,788	
純資産の部	基本金	2,000,000	0	2,000,000	0	2,000,000
	基本金	2,000,000	0	2,000,000	0	2,000,000
	基金	253,370,308	0	253,370,308	0	253,370,308
	福祉基金	253,370,308	0	253,370,308	0	253,370,308
	国庫補助金等特別積立金	75,599,179	1,633,005	77,232,184	0	77,232,184
	国庫補助金等特別積立金	75,599,179	1,633,005	77,232,184	0	77,232,184
	その他の積立金	1,827,389	40,613,000	42,440,389	0	42,440,389
	財政調整基金積立金	1,827,389	40,613,000	42,440,389	0	42,440,389
	次期繰越活動増減差額	48,913,742	12,892,826	61,806,568	0	61,806,568
	(うち前期繰越活動増減差額)	51,250,616	10,933,910	62,184,526	0	62,184,526
(うち当期活動増減差額)	△2,336,704	1,958,916	△377,788	0	△377,788	
純資産の部合計	381,710,618	55,138,831	436,849,449	0	436,849,449	
負債及び純資産の部合計	492,462,918	72,484,615	564,947,533	△2,615,296	562,332,237	